

市政に対する一般質問

【3月17日】

発言議員	議案件名	要旨	答弁者
12番 森田常夫議員	<ol style="list-style-type: none"> <li>自律への道を目指して <ul style="list-style-type: none"> <li>単独のための財政見直し、住民サービスの見直しの考えは</li> <li>広域行政の今後の方向性について</li> </ul> </li> <li>身近な行政改革について <ul style="list-style-type: none"> <li>行政サービスの考え方</li> </ul> </li> <li>スローフードで食の見直しを <ul style="list-style-type: none"> <li>ファーストフードに対するスローフード</li> </ul> </li> </ol>	<p>① 市長</p> <p>② 企画財政部長</p> <p>③ 経済環境部長</p>	
9番 松本敏夫議員	<ol style="list-style-type: none"> <li>羽生市の今後について <ul style="list-style-type: none"> <li>市政運営の将来像</li> <li>資金不足への対応、市財売却についての見解</li> </ul> </li> <li>スクールヘルパー創設について</li> </ol>	<p>① 市長</p> <p>② 企画財政部長</p> <p>③ 教育長</p>	
1番 小野幸夫議員	<ol style="list-style-type: none"> <li>介護支援専門員の資質等の適切な管理について</li> <li>特別支援費教育体制（特にLD、ADHD、高機能自閉症等）の整備計画について</li> </ol>	<p>① 市民福祉部長</p> <p>② 教育次長</p>	
6番 河田晃明議員	<ol style="list-style-type: none"> <li>合併なしの単独市政運営に対する財政について <ul style="list-style-type: none"> <li>合併なしの単独市政を担うための、5年後の一般予算のシュミレーションを示してほしい</li> <li>16年度以降の起債と公債比率について</li> </ul> </li> <li>学習の充実を図るための退職教員採用について <ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の学習支援にボランティアとして教員退職者を起用し、担任と協力し合いながら学力向上・心の支援のための個別指導を行う制度はどうか</li> </ul> </li> <li>冷夏による農業生産の影響と農業担い手育成状況について <ul style="list-style-type: none"> <li>羽生市と東北地方の冷夏による農業生産物の収穫量比較について</li> <li>農業従事者担い手の育成状況について</li> <li>消費者への食の安心・安全表示ラベルについて <ul style="list-style-type: none"> <li>春日部市米穀販売業者で起きた精米の不正表示など食品の不適正表示や農産物の残量農薬問題など、消費者の食に対する不信と不安が高まっている</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>彩北広域清掃組合凍結と、現清掃センターの現状について <ul style="list-style-type: none"> <li>凍結されている彩北清掃組合に対する市長の方針と対策</li> <li>もし離脱した場合、現在の市焼却炉の現状と今後の修繕費用は</li> </ul> </li> </ol>	<p>① 企画財政部長</p> <p>② 教育長</p> <p>③ 経済環境部長</p> <p style="text-align: center;">//</p>	
13番 蜂須直巳議員	<ol style="list-style-type: none"> <li>手話通訳派遣事業の制度化について <p>昭和56年、国際障害者年がスタートして以来、全国の自治体で障害者福祉事業が目覚しく向上を致しました。しかしながら各種の障害を持つ当事者の方々にとって必ずしもその全てが満足のいく状況にない事も事実であります。特に北埼玉エリアでは聴覚障害者の福祉が遅れているとも云われている。高崎線沿線で手話通訳派遣を実施していないのは行田市と本庄市だが、本庄市はH16年準備委員会を設置すると聞き及んでいます。当市としても早急に検討する必要があるのでは</p> </li> </ol>	<p>① 市民福祉部長</p>	